住友電工

Company Profile

会社案内

SUMITOMO
ELECTRIC
GROUP

Our Business

住友電工グループの製品・技術は
5つの分野でみなさんの暮らしと社会を支えています。

自動車

安全・快適・環境で
未来の車社会にこたえる。

エレクトロニクス

エレクトロニクスの
高機能化・高性能化を支える。

産業素材

幅広い技術を産業社会の
発展に活かす。

Our Future

5つの分野での強みを活かし、
今、新たな分野への一歩を踏み出しています。

新たな社会ニーズへ

これからの未来に必要な
製品・テクノロジーを創出する。

情報通信

コミュニケーションを
支える。

環境エネルギー

エネルギーの安定供給を支える。

INDEX

3 TOP Message
5 会社概要
7 沿革
9 中期経営計画 17VISION
11 Business
自動車
情報通信
エレクトロニクス
環境エネルギー
産業素材
21 新たな社会ニーズへ
23 R&D
25 事業を支える基盤
27 CSR
29 Global Network
31 主要関係会社

「Glorious Excellent Company」の実現に向けて

私たち住友電工グループは、400年に亘り受け継がれる「住友事業精神」と「住友電工グループ経営理念」のもと、公正な事業活動を通じて社会に貢献していくことを不変の基本方針としています。1897年の創業以来、電線・ケーブルの製造技術をベースに、独創的な研究開発とあくなき新規事業への挑戦を通じ、新製品・新技術を創出し、事業領域を拡大してきました。現在では、自動車、情報通信、エレクトロニクス、環境エネルギー、産業素材の5つのセグメントで、グローバルに事業を展開しています。

「Glorious Excellent Company」。不易の精神である「住友事業精神」と「住友電工グループ経営理念」を堅持しつつ、持続的に成長、発展する企業という、住友電工グループのあるべき将来像です。

グローバリゼーションの進展に伴い、現在、世界のさまざまなパラダイムがダイナミックに変化しています。住友電工グループは、これまで蓄積してきた技術力と多様な製品群を革新、融合させることで、こうした社会変化による新たなニーズにお応えしていくとともに、将来の成長に向け、新たな領域にも展開していきます。

これからも、「Glorious Excellent Company」の実現に向けて、ステークホルダーの皆さまをはじめ、広く社会から信用、信頼され、豊かな未来社会の構築に貢献できるよう、グループ一丸となって邁進してまいります。

皆さまにおかれましては、引き続きのご支援、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

社長　井上 治

住友事業精神

営業の要旨　※住友合資会社社則（昭和3年制定）より

第一条　我が住友の営業は、信用を重んじ確実を旨とし、
以てその鞏固隆盛を期すべし

第二条　我が住友の営業は、時勢の変遷、理財の得失を計り、
弛張興廃することあるべしと雖も、
苟も浮利に趨り、軽進すべからず

萬事入精

「文殊院旨意書」の前文、「商事は不及言候へ共、万事情（精）に可被入候」に由来する言葉で、まず一人の人間として、何事に対しても誠心誠意を尽くす人であれと諭しています。

この教えは「住友事業精神」の基本となり、住友では一人ひとりが安易な利益追求に走ることなく、人間を磨き、人格豊かに成熟することが求められています。

信用確実

第一条では、「住友事業精神」の基本は、「何よりも信用を重んじる」こと、すなわち「常に相手の信頼に応える」ことを表しています。

不趨浮利

第二条の前段では、社会の変化に迅速、的確に対応して利潤を追求すべきであり、既存の事業に安住することなく常に事業の興廃を図るという積極進取の重要性を説明しています。しかし常に公共の利益との一致を求め、浮利を追い、軽率、粗略に行動することを厳に戒めています。浮利とは、一時的な目先の利益あるいは安易な利益追求のことですが、道義にもとる不当な利益の意味が込められています。

この他にも、住友には下に示すように、脈々と受け継がれている考え方があります。

『技術の重視』、『人材の尊重』、『企画の遠大性』、『自利利他、公私一如』

住友電工グループ経営理念

住友電工グループは

- 顧客の要望に応え、最も優れた製品・サービスを提供します
- 技術を創造し、変革を生み出し、絶えざる成長に努めます
- 社会的責任を自覚し、よりよい社会、環境づくりに貢献します
- 高い企業倫理を保持し、常に信頼される会社を目指します
- 自己実現を可能にする、生き生きとした企業風土を育みます

商　　号	住友電気工業株式会社
本社所在地	大阪市中央区北浜4-5-33 （住友ビル）
創　　業	明治30（1897）年4月
資 本 金	99,737百万円
社　　長	井上　治
連結従業員数	248,330人（2017年3月末）

取締役及び監査役

（取締役 14名）

取締役会長	松本　正義
社　　長	井上　　治
副 社 長	内桶　文清
副 社 長	西田　光男
専務取締役	牛島　　望
専務取締役	谷　　信
常務取締役	伊藤　順司
常務取締役	賀須井良有
常務取締役	中野　高宏
常務取締役	西村　　陽
常務取締役	羽藤　秀雄
常務取締役	白山　正樹
取 締 役	平松　一夫
取 締 役	佐藤　廣士

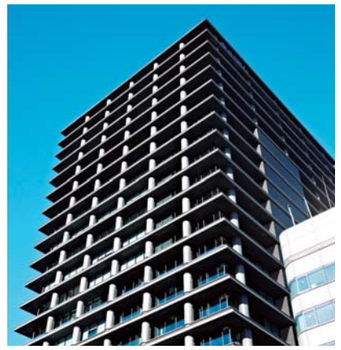
（監査役 5名）

監 査 役	小椋　　悟
監 査 役	林　　昭
監 査 役	林　　幹
監 査 役	渡辺　捷昭
監 査 役	上原　理子

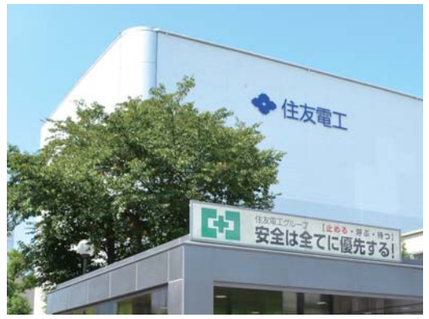
※平松 一夫氏、佐藤 廣士氏は社外取締役です。
※林 幹氏、渡辺 捷昭氏、上原 理子氏は社外監査役です。

（2017年6月28日現在）

本社（大阪）

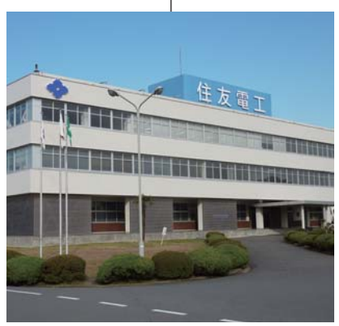


本社（東京）



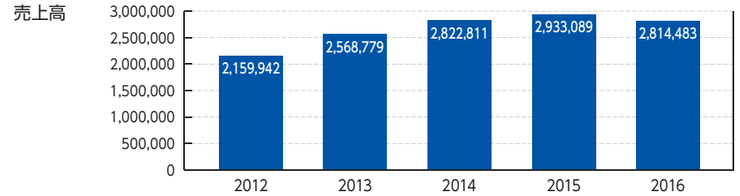
大阪製作所

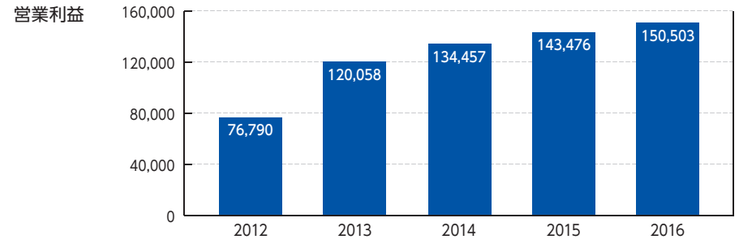
伊丹製作所

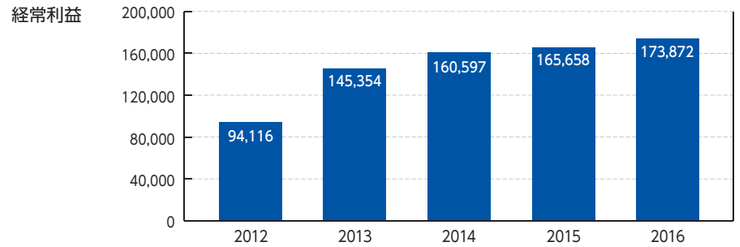


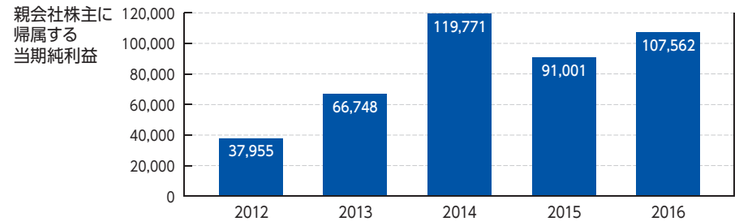
横浜製作所

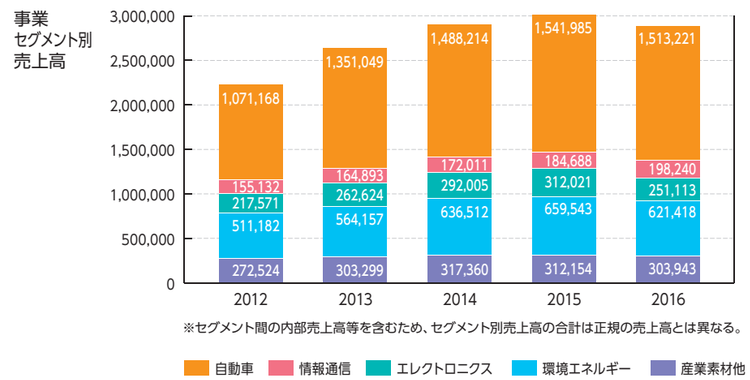
業績推移（連結）
（単位：百万円）











※セグメント間の内部売上高等を含むため、セグメント別売上高の合計は正規の売上高とは異なる。

住友の歴史が培う独自技術

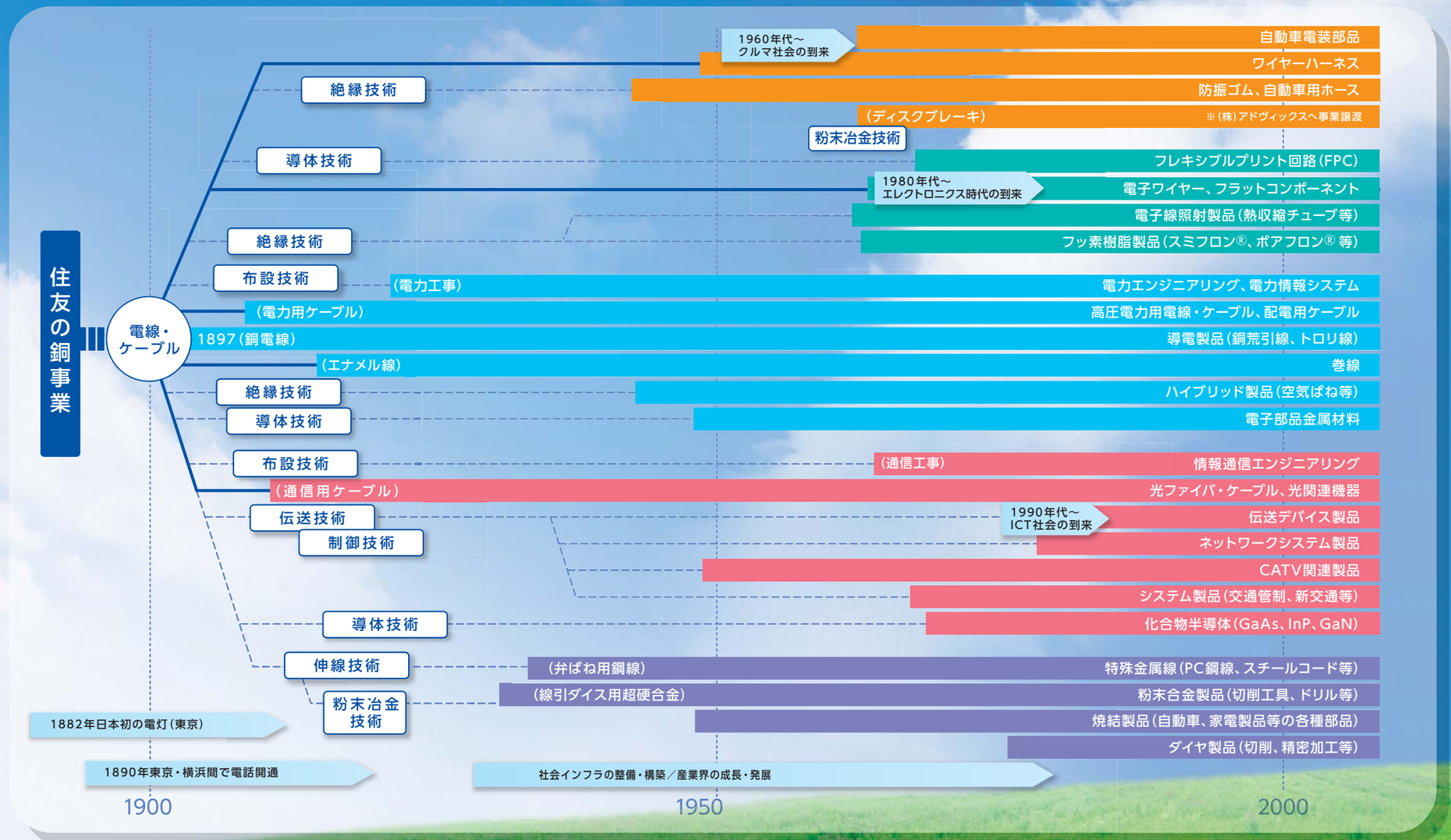
当社グループの歴史は、住友の銅事業に端を発する銅電線の製造技術を礎とした独自技術の開発と新規事業へのあくなき挑戦の歴史でもありました。

裸銅線の製造技術をもとに、電線分野において電力・通信ケーブルをはじめ電子ワイヤーなど幅広い新製品を開発する一方、こうした電線の伸線技術を応用し特殊金属線を、また伸線に必要な線引きダイスの内製化を機に超硬合金工具を開発するなど非電線分野へ進出し、さらに、この粉末冶金技術を生かして、焼結製品、ダイヤ製品を世に送り出しました。

また、銅電線の導体技術は化合物半導体や超電導線材の開発に、被覆材料など絶縁技術は電子線照射製品やゴム・プラスチック製品（現在のハイブリッド製品）の開発にそれぞれ繋がり、さらに、電線製造に関する制御技術や伝送技術を応用することにより、システム・エレクトロニクス分野へと事業領域を広げてきました。

そして、これらをベースに新しい事業領域へも展開・挑戦していきます。

「社会を支える」――わたしたちは、創業以来果たしてきた役割をこれからも力強く担い続けていきます。



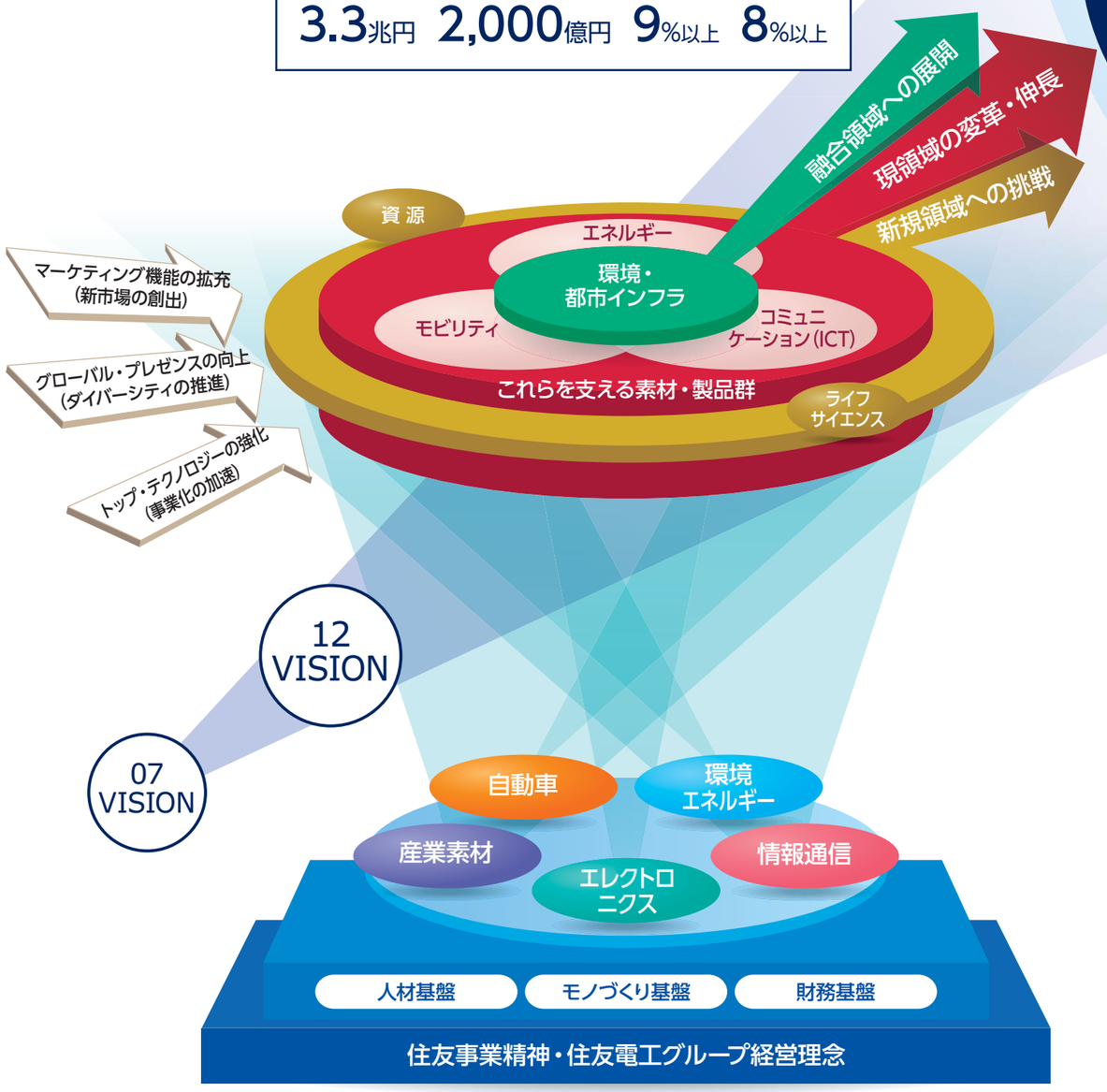
History

- 1897年 住友電気工業株式会社（住友伸銅場）開設（会社の創業）
- 1900年 被覆線 製造開始
- 1908年 電力用ケーブル 製造開始
- 1909年 通信用ケーブル 試作開始
- 1911年 国産初の高圧地下送電線ケーブル（1万1000V）を納入
- 1916年 新工場（現大阪製作所）開設
- 1920年 エナメル線 製造開始
- 1931年 超硬合金工具「イゲタロイ®」製造開始
- 1932年 特殊金属線 製造開始
- 1939年 「住友電気工業株式会社」（現社名）に改称
- 1941年 伊丹製作所 開設
- 1943年 防振ゴム、燃料タンク 製造開始
- 1946年 東京支店（現東京本社）開設
- 1948年 焼結製品 販売開始
- 1949年 架空送電線工事部門に進出
- 1957年 国産初のテレビ放送用アンテナを納入
- 1961年 四輪車用ワイヤーハーネスを初納入
- 横浜製作所 開設
- 1962年 本社を大阪市北区から現在地（大阪市中央区）に移転
- 1963年 ディスクブレーキ 製造開始
- 1964年 電子線照射チューブ「フィラックス®チューブ」製造開始
- 電子線照射電線 製造開始
- 1968年 交通管制システム事業に進出
- 1969年 海外に初めての製造拠点新設
- 1970年 フレキシブルプリント回路（FPC）開発開始
- 化合物半導体 製造開始
- 1971年 関東製作所 開設
- 1974年 光ファイバケーブル 製造開始
- 1975年 イラン送電線工事 受注
- 1976年 ナイジェリア大規模通信網工事 受注
- 1978年 世界初の双方向光CATVシステム「H-OVIS」を納入 運用開始
- 1981年 光LANシステム初納入
- 1982年 世界最大級12カラットのダイヤモンド単結晶の合成に成功
- 1996年 酸化物系高温超電導線材の長尺化技術 開発
- 1998年 エコロジー電線・ケーブル 開発・発売
- 1999年 住友電工ファインポリマー（高分子機能製品事業）営業開始
- 2001年 ジェイ・パワーシステムズ（高圧電力用電線事業）営業開始
- 2002年 住友電工ネットワークス（ネットワーク機器事業）営業開始
- 住友電工スチールワイヤー（特殊金属線事業）営業開始
- 住友電工ウインテック（巻線事業）営業開始
- 2003年 住友電工ハードメタル（粉末合金・ダイヤ製品事業）営業開始
- 住友電工ケーブル（建設・電販向け電線事業）営業開始
- 2004年 アライドマテリアルの完全子会社化
- 2006年 超電導ケーブル 米実用送電路にて送電開始
- 2007年 住友電装の完全子会社化
- 日新電機の連結子会社化
- 2008年 テクニカル・トレーニング・センター 開設
- すみでんフレンド設立（特例子会社）
- 2009年 住友電工デバイス・イノベーション発足
- 2010年 研究本館Wi-nD Lab開設
- SEIオプティフロンティア発足
- 2014年 ジェイ・パワーシステムズ（完全子会社化）

中期経営計画
17VISION（2013 ～ 2017年度）の全体構想

17VISION

売上高	営業利益	ROA	ROE
3.3兆円	2,000億円	9%以上	8%以上



Glorious
Excellent
Company

「Glorious Excellent Company」
それは、住友電工グループのあるべき姿です。

Glorious

「Glorious」（グロリアス）という言葉は、例えば社会からの信用や評判、社風といった企業の定性的、人格的なあるべき姿を表しています。一言で言えば「Glorious Company」とは、社会から信用、信頼され、尊敬される会社ということです。

「住友事業精神」、「住友電工グループ経営理念」という住友電工グループの基本精神を理解し、グループ社員一人ひとりが業務の中で実践していくことで「Glorious Company」が実現します。

Excellent

「Excellent」（エクセレント）という言葉は、企業の業績という定量的なあるべき姿を表しています。すなわち「Excellent Company」とは、売上高や利益、収益力などの業績が優れた会社ということです。

現在、2017年度までの中期経営計画「17VISION」に取り組んでいます。こうした数値目標を一つずつ達成していくことで「Excellent Company」が実現します。

17VISIONの全体戦略

当社グループは、優れた技術力により、幅広い素材・製品群を有し、「モビリティ」、「エネルギー」、「コミュニケーション（ICT）」の3事業領域、それらの融合領域である「環境・都市インフラ」、さらには、新規領域となる「ライフサイエンス」や「資源」といった、社会に不可欠な事業領域を中心として、素材からシステム、ソリューションに至るまでの新しい価値を、たえざるイノベーションによって創造し、グローバルに提供していくことを17VISIONとして目指します。

❶住友事業精神と、住友電工グループ経営理念を事業活動の根底に置き、当社グループの事業の柱となる「人材」「モノづくり」「財務」という3つの基盤を堅持しながら、

❷“イノベーション”というキーワードの下、現領域を変革・伸長することはもちろんのこと、融合領域への展開、さらには、新規領域へも挑戦することとし、

❸重点的に「マーケティング機能の拡充」、「グローバル・プレゼンスの向上」、「トップ・テクノロジーの強化」に取り組むことにより、

❹数値目標である「売上高3.3兆円、営業利益2,000億円、ROA9%以上、ROE8%以上」を達成し、Glorious Excellent Companyへさらに一歩近づくことを目指すものです。

自動車

安全・快適・環境で未来の車社会にこたえる。

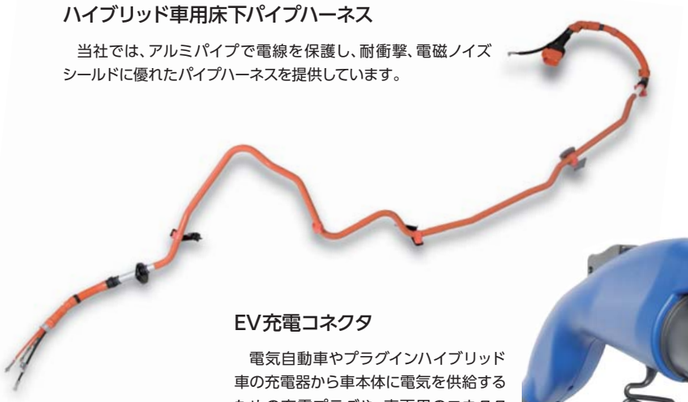
人と車のインターフェースをテーマに、自動車内部のパワーや情報を伝送するワイヤーハーネスを中心にさまざまな製品を提供してきました。地球環境にやさしい車が求められている現在、ハイブリッド自動車や電気自動車において、より幅広い技術に裏づけられた自動車部品が必要となってきています。今後も、“クルマと社会がつながる次世代”を見据えた新製品を次々と生み出し、快適な車社会の実現に貢献していきます。

ワイヤーハーネス

自動車のすみずみに張りめぐらされているワイヤーハーネス。エネルギーと情報の伝達を担い、人間に例えると血管や神経に相当する重要な製品です。住友電工グループでは、住友電工、住友電装(株)、(株)オートネットワーク技術研究所の三位一体体制でワイヤーハーネス事業をグローバルに展開しています。

ハイブリッド車用床下パイプハーネス

当社では、アルミパイプで電線を保護し、耐衝撃、電磁ノイズシールドに優れたパイプハーネスを提供しています。



EV充電コネクタ

電気自動車やプラグインハイブリッド車の充電器から車本体に電気を供給するための充電プラグや、車両用のコネクタを提供しています。

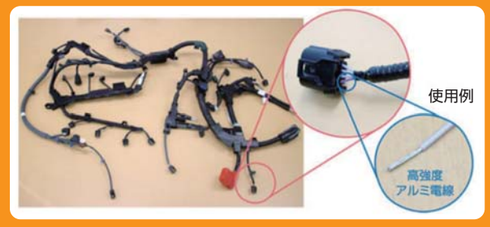
防振ゴム

エンジンや路面からの振動を吸収・抑制し、安全快適なドライブを実現する重要な機能部品です。住友理工(株)の主力製品で、近年では電子制御方式による高機能な製品も増加しています。

ECU(エレクトロニックコントロールユニット)

自動車の機能の高度化に伴い、搭載される機器類は増加しています。それらがより安全・より便利に機能するよう制御する製品で、自動車における司令塔や頭脳に例えることができます。

PICK UP



高強度アルミハーネス

近年、自動車はさらなる燃費向上とCO_2削減が求められ、車両の軽量化が重要な課題となっています。

当社グループでは、電線の素材を従来の銅からアルミに変え、高い信頼性はそのままに大幅な軽量化を実現した「アルミハーネス」を2010年より販売しています。

2015年には銅を超える強度を持つ「高強度アルミ合金電線」の開発に成功し、エンジンの周囲など、振動が激しい部位へのアルミハーネス搭載が可能となりました。

情報通信

コミュニケーションを支える。

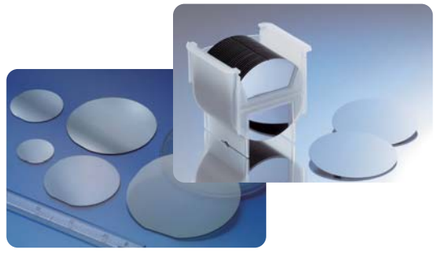
FTTHなどの光ネットワーク構築に必要な光ファイバ・ケーブルをはじめとする通信関連製品や、ITS関連製品、アクセス系ネットワーク製品など、私たちの暮らしの安心、安全、快適に貢献するソリューションを提供しています。今後とも、革新的な技術、製品を開発し、提供し続けることで、ブロードバンドネットワークのインフラ整備に貢献していきます。

光ファイバ・ケーブル

光ファイバは人間の髪の毛ほどの細いガラスでできており、その中に光信号を閉じ込め、この光信号を数十km先まで伝搬させることができる高性能の伝送媒体です。電磁誘導ノイズの影響を受けず通信安定性が高い、高速かつ長距離伝送が可能、といった特長があります。

融着接続機

放電を利用して、ガラス製の光ファイバ同士を短時間かつ簡単に接続する、光ネットワーク構築に不可欠な製品です。小型軽量化により、限られた作業スペースでも効率よく、容易に操作できます。



化合物半導体(ガリウムヒ素・窒化ガリウム・インジウムリン)

化合物半導体は、光ファイバ通信用レーザや受光素子、携帯電話などの無線通信システム用の各種トランジスタ、さらにCD、DVD、ブルーレイなどの光源、照明用の白色LEDなどに使われています。

ブロードバンド ネットワークサービス製品

GE-PONシステムやWi-Fiルーター内蔵型ケーブルモデム、IPセットトップボックスなど新しい通信・放送サービスの中核を担う機器の提供や、お客様のご要望にきめ細かくお応えするシステムインテグレーションを通じて、快適な情報通信社会の実現に貢献しています。

交通管制システム・安全運転支援システム(DSSS)

人・車・社会を情報でつなぐＩＴＳは、「安全・安心」や「環境」に貢献する、新しいシステムを実現します。

例えば、「安全運転支援システム(DSSS)」。ITS無線や光ビーコン等から提供される各種情報と走行状況に応じてドライバーに注意を促します。また、交通管制システムにて信号機をコントロールすることで、円滑な交通流を実現できます。CO_2排出量削減にも貢献し、安全で快適な交通社会を支えます。

PICK UP

光・電子デバイス製品

インターネットコンテンツの動画情報増大や、クラウド、データセンタの普及によりデータ通信容量は急速に伸びています。当社は、伝送データ速度の高速化や波長多重通信による大量化の実現に寄与する製品を開発・販売しています。

電気信号と光信号を変換する機能を持つ光データリンク製品、光通信システムの光源として使用される波長可変レーザや光レシーバなど各種発光・受光デバイス製品群、LTEをはじめとする移動体通信、衛星通信、基地局間通信等の広帯域・大容量の無線通信を実現する電子デバイス製品など、通信分野に欠かせない製品です。

光トランシーバ

電子デバイス

光デバイス

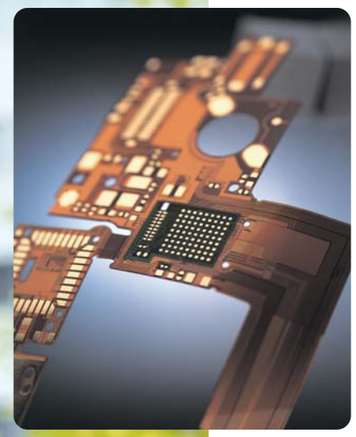
エレクトロニクス

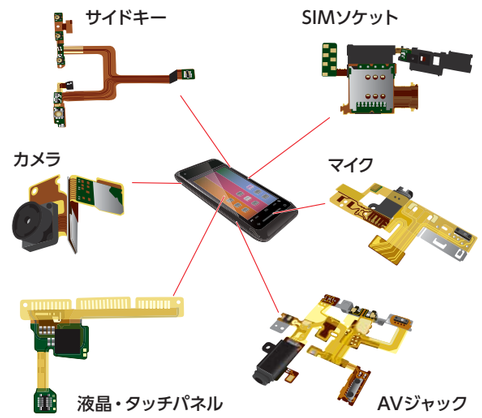
エレクトロニクスの高機能化・高性能化を支える。

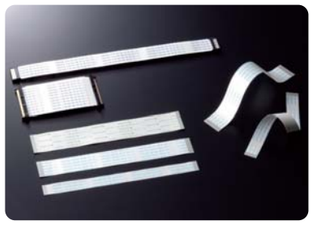
小型、軽量化や高機能・高性能など、ますます進化し続けるエレクトロニクス分野。そのニーズに応えるため、時代をリードする素材・配線材料・部品を次々に開発し、幅広い製品のラインアップを実現しています。スマートフォンやタブレットPCなど暮らしの身近な機器から医療用や車載・航空機用などの高度な機器に至るまで住友電工の最先端技術が活かされています。

フレキシブルプリント回路

フレキシブルプリント回路は、極薄の絶縁フィルム上に電気回路を形成した配線材料です。軽量、耐熱性、屈伸性に優れるといった特徴を持っていることから、自由に電気回路を設計できます。そのためデジタル機器（スマートフォンやタブレット、ゲーム機、ハードディスクドライブなど）の小型化・高機能化に貢献しています。





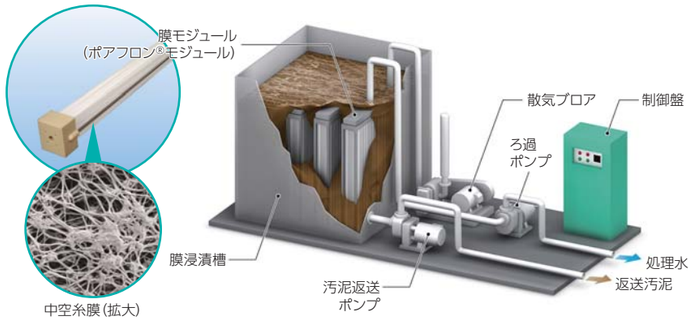


スミカード®

軽量・薄型でコネクタにワンタッチで脱着できる、高密度実装に最適なフラットケーブルです。TV、デジタル機器用途に適した高周波対応品や車載用途の150℃耐熱品、摺動部に適した薄肉・柔軟品等、顧客の要求仕様に合わせた豊富な製品ラインナップを揃えており、最終製品の小型・軽量化に貢献しています。

ポアフロン®膜分離排水処理装置

耐薬品性・耐熱性・耐久性に優れたPTFE（四弗化エチレン樹脂）を用い、独自の加工技術で多孔質分離膜を開発し、水処理用膜モジュールとして製品化したものです。当社の膜モジュールを使用したポアフロン®膜分離排水処理装置は、「省スペース化」「維持管理の省力化」「処理水質の向上」を可能にし、生活排水や産業排水分野で、高く評価されており、すでに国内外で、多数の導入実績があります。



スミチューブ®

加熱により内径方向に収縮するチューブで、家電・電子機器、自動車、航空機などの分野で、電線・ハーネスの結束保護、絶縁保護などに使われています。

ポリイミドチューブローラ

高強度・高耐熱性を有した製品で、レーザープリンターなどのOA機器のトナー定着部品として使われています。

PICK UP

Thunderbolt3ケーブル

Thunderbolt3は、従来製品Thunderbolt2の2倍にあたる、双方向40Gbpsの伝送スピードに対応する、高速インターフェース規格です。当社が開発したThunderbolt3ケーブルは、電線に独自の高性能極細同軸電線を採用しており、柔軟で耐屈曲性に優れ、ドッキングステーションや4Kディスプレイ等、大容量データ送信を必要とする様々な用途での活用が可能です。

環境エネルギー

エネルギーの安定供給を支える。

創業以来、電力安定供給のキーテクノロジーである電線・ケーブルの技術開発に取り組んできました。今後は、再生可能エネルギーやスマートグリッド関連での新規事業創出に注力し、高機能・高品質な環境・エネルギー製品及びシステムをグローバルに提供することで、社会インフラの高度化に貢献して参ります。

送配電用電線・ケーブル

環境エネルギー分野でますます重要性を増す電力エネルギー。発電所からユーザーの間を結ぶ送配電ネットワーク向けに各種の電線・ケーブル類を提供し、電力の安定供給に貢献しています。最近では、特に、電力会社間や各国間の電力連系、更には大規模洋上風力用に、超高圧の直流海底ケーブルなどの需要が増加しており、敷設工事を含めて対応しています。

超高圧・光複合海底ケーブル

ケーブルの布設船への積込み風景

マグネットワイヤー

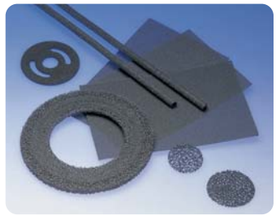
電気エネルギーを磁気エネルギーに変換させるために使うマグネットワイヤー。家電製品や電子機器のモータ、コイルや、自動車の電装部品など幅広く使用されている製品です。

架空送電線

発電所から変電所を経て需要地まで遠距離の電力輸送を行います。送電による電力ロスを抑えるものや、錆びにくく長寿命のものなど取り揃えています。

鉄道車両用空気ばね

新幹線や地下鉄をはじめ国内外の鉄道車両に広く使われています。走行時の振動を吸収することで、鉄道の高速化、快適で安定した乗り心地を実現しています。電線の被覆材から派生した技術をもとに、信頼性の高いゴムを開発し、本製品に使用しています。



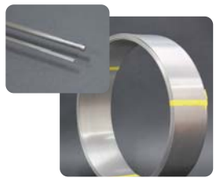
金属多孔体　セルメット®

セルメットは金属粉末や金属繊維を焼結した多孔体に比べてはるかに大きな気孔率を持っています。この特徴を生かして、ハイブリッドカーに使われているニッケル水素電池や、工業用脱臭触媒の担体など、さまざまな産業分野で広く採用されています。

プラグ材

自動車エンジンの点火プラグに用いる材料で、当社は長年にわたり世界トップシェアをキープ。独自に開発したエンジン代替評価方法で、合金開発期間を従来の1/4迄短縮しました。

最近では環境に優しい次世代エンジン用プラグ材も開発しています。



エコロジーケーブル

焼却してもダイオキシンなどの有害物質を発生させにくい材料を用いたケーブル。また、分別回収を容易にしてリサイクル性を向上させたエコロジー&リサイカブルケーブルも取りそろえ、環境にも配慮しています。

PICK UP

銅荒引線

銅荒引線製造の原点は当社の創業時にまでさかのぼります。以来、銅荒引線が「原料」となり数多くの当社グループ製品が生まれています。超高圧・大容量の「地中・海底ケーブル」、自動車の神経や血管とも呼ばれる「ワイヤーハーネス」、各種電気・電子部品に採用される「マグネットワイヤー」、など当社グループ製品を幅広く支えています。

産業素材

幅広い技術を産業社会の発展に活かす。

電線・ケーブルの伸線技術を基盤にした素材開発力を生かし、土木建築に大きく寄与するPC鋼材、スチールコードなどの特殊金属線などの特徴ある製品を生み出してきました。また、自動車や家電製品に使用される焼結部品、“究極の素材”合成ダイヤモンドなどの独自の優れた素材を世の中に送り出してきました。これらの高機能な産業素材を用いた製品が、さまざまな産業の根幹を支え、広く社会の発展に貢献しています。

特殊金属線（ばね用鋼線、スチールコード）

自動車エンジンの弁ばね等に使用されるばね用鋼線や、ラジアルタイヤの補強材に使用されるスチールコード。自動車業界からの、省エネ、安定性、安全性、快適性のニーズに応え、私たちの快適なドライブを支えています。

写真：ラックフェン橋（ベトナム）

特殊金属線（PC鋼材）

PC鋼材はプレストレスト・コンクリートに使用される高張力の高炭素鋼鋼材です。引張りに弱いコンクリートを強く締め付けることで強度や耐久性が向上させられるため、道路橋、鉄道橋、LNGタンク、大規模建築構造物、枕木等に広く使用されています。

焼結機械部品

金属粉末を圧縮した成形体を焼き固める（＝焼結）という粉末冶金技術で作られます。高い寸法精度が得られる、複雑な形状の成形に適しているなどの特長を活かし、自動車のエンジン部品・駆動系部品からエアコン部品などに幅広く使われています。

高機能アルミニウム合金「スミアルタフ®」

急冷凝固合金粉末で作られたアルミニウム合金で、従来のアルミ製品に比べ、強度・耐摩耗性・耐熱性・被切削性等に優れており、自動車等の機械部品の軽量化ニーズへの対応に最適な新材料です。

切削工具（イゲタロイ®/スミボロン®・スミダイヤ®）

金属を切る、削る、穴をあける、などの切削加工を行う際に用いられるのが、切削工具です。ダイヤモンド、立方晶窒化ホウ素に次ぐ硬さと鋼のような強靭さを兼ね備えた超硬合金工具「イゲタロイ®」、立方晶窒化ホウ素や超微粒のダイヤモンド粒子を刃先に用いた「スミボロン®」「スミダイヤ®」などがあり、機械加工分野における生産性向上と加工コスト低減に貢献しています。

高性能ヒートシンク材料

EV・HEV車や電力分野、通信機器、照明用LED等、ハイパワー半導体デバイスの放熱部材として、銅モリブデン、銅タングステン、セラミックスやダイヤなどの高性能ヒートシンク材料が幅広く利用されています。

精密加工用ダイヤモンド・CBN工具

ＩＴを支える半導体、エレクトロニクス産業の精密部品や、自動車部品などの高精度加工に、ダイヤモンドやCBNを用いた研削ホイール、精密切削工具が用いられています。

PICK UP

ナノ多結晶ダイヤモンド

当社におけるダイヤモンド開発の歴史は、40年あまり。独自の超高圧技術に磨きをかけ、数々の製品を世の中に送り出してきました。そして、新たに開発したのが、ナノ多結晶ダイヤモンド「スミダイヤ®バインダレス」。単結晶ダイヤモンドより高い硬度を持ち、しかも劈開（へきかい）という単結晶ダイヤモンドの弱点を克服した、究極のニューダイヤモンドです。

裾野の広い事業領域を活かし、新たな社会インフラの構築に貢献

当社グループでは、これまでにご紹介した裾野の広い事業領域を活かし、私たちの未来社会のニーズに合わせたソリューションを提供していきます。

その一例として、新しい電力・エネルギーインフラを構築していく上で必要な「スマートエネルギーシステム」を展開します。発電、送配電、蓄電、需要家といったバリューチェーンを網羅する製品群を有している強みを活かし、構想・設計からソリューションまでをご提案できます。

A 再生可能エネルギー発電事業社の場合

洋上風力発電　海底ケーブル

洋上風力や太陽光などの発電から送電、蓄電まで総合的にサポート。エネルギー事業の効率性と収益性のアップを図ります。

B 工業団地・商業集積設備の場合

EMS　PCS

万が一の場合でも、電力供給が止まらない設備プランやエネルギー使用の効率化を進めるシステムなど、幅広くお任せください。

C 電力事業社の場合

無効電力補償装置　コンデンサ設備

再生可能エネルギーの送配電の安定化やピーク時の負荷の分散など、効率性の高い設備やシステムを考え、カタチにしていきます。

D データセンター・半導体・病院施設などの場合

超電導ケーブル　瞬時電圧低下対策装置

一瞬の電圧低下が大きな損害につながるような場所でもご安心を。いつでも、安定的で、高品質な電力をお届けします。

E 住宅・小規模事業者の場合

HEMS-GW　家庭用リチウムイオン蓄電池

HEMSや家庭用蓄電池システムなどを通じて、ご家庭や小規模事業所などでも、効率的な電力の使い方を広めます。

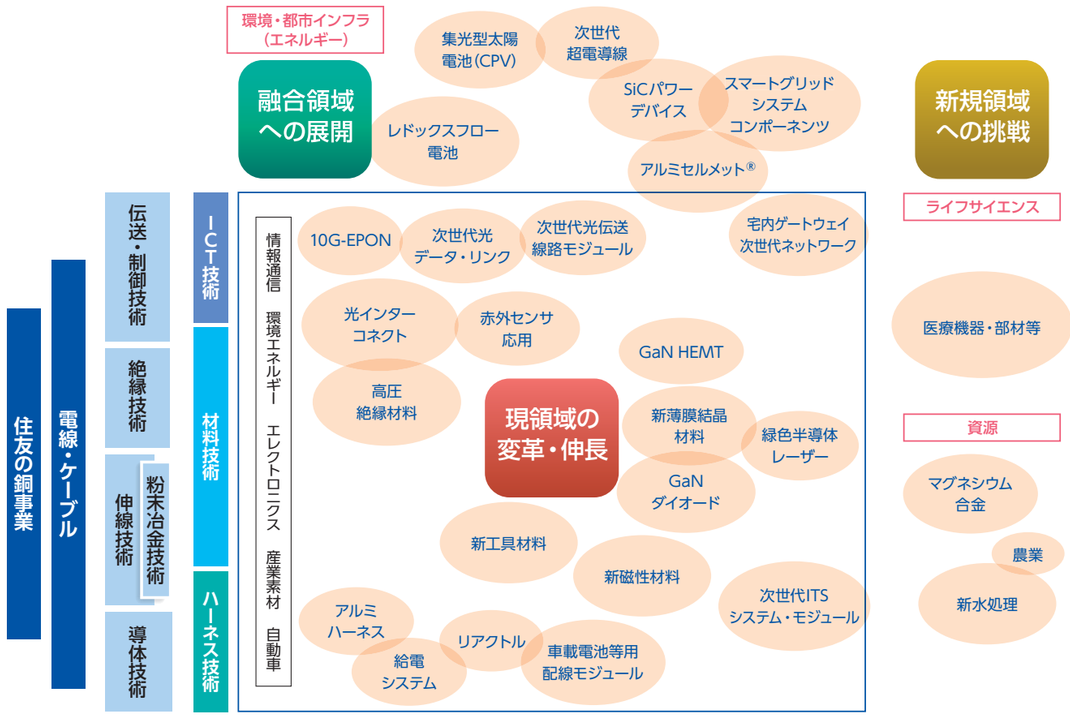
F 離島・無電化地域の場合

RF電池システム　集光型太陽光発電

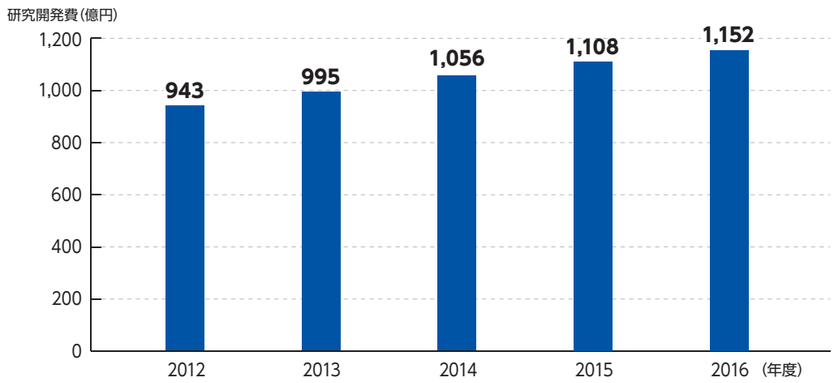
電力供給が不安定な場所でも大丈夫です。再生可能エネルギーの発電や活用を支え、安定的な電力供給を叶えます。

未来を見据えた研究開発で、革新的な技術・製品を創造

テクノロジーこそ「未来に向けたエンジン」であり、成長の源泉であると考えています。銅事業を起源に持ち、さまざまな技術ベースを発達させてきました。これからも、未来の社会ニーズを考えた上で、新たな技術・製品を生み出すことを指向するとともに、事業化のフェーズにおいては変化の時代に対応した、スピーディな事業化を一層推進します。

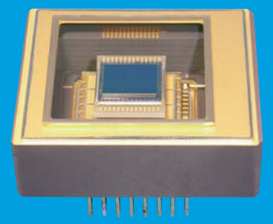


研究開発費の推移



極低損失光ファイバ

光ファイバの低損失化技術の開発を進めており、2017年3月に伝送損失の世界記録を更新し、0.1419 dB/km(波長1560nm)を実現しました。当社の極低損失光ファイバは、高速大容量デジタルコヒーレント通信システムに最適です。特に海底光通信システムに適用した場合、伝送可能な情報量の 増加と、高価な海底中継器の台数低減、電力消費量低減などトータルコスト削減が可能なことから、最新の海底通信システムに広く採用されています。



高感度高画質近赤外イメージセンサ

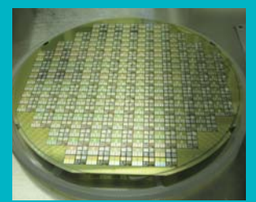
新しい量子井戸構造の応用と光通信用半導体デバイス開発で培った技術を活用して、2μm帯まで感度のある世界最高感度、低ノイズを実現し、高画質の近赤外イメージセンサを開発しました。

肉眼では感知できないイメージ情報の可視化が可能となり、工場内の工程管理・品質検査、橋梁などのインフラ劣化診断、ライフサイエンス関連など、さまざまな用途への応用が期待されています。

マグネシウム合金

マグネシウム合金は構造用金属の中で最も軽く、燃費向上など環境負荷低減への貢献が期待されています。当社開発のマグネシウム合金は強度、耐食性、加工性に優れ、モバイル機器への適用をはじめ、自動車、鉄道、医療、福祉など幅広い分野への展開が期待されます。

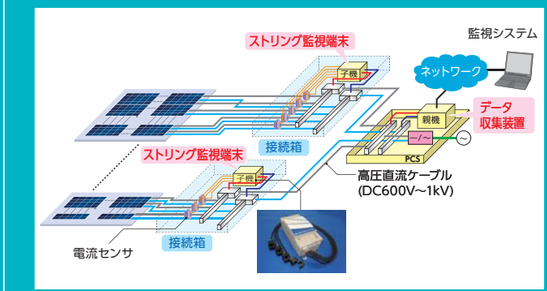
6インチSiCエピ基板上に形成されたデバイス



SiCデバイスで構成した耐圧3,300Vのモジュール

SiCパワーデバイス

炭化ケイ素 (SiC) は、省エネルギーを推進する次世代のパワーデバイス材料として期待されています。当社は、独自成長技術を用いた高品質な結晶、エピ基板の開発を推進しています。さらに低損失、高耐圧を両立する独自構造のデバイス、モジュールの開発にも取組み、社内連携によるシステムへの展開も視野にその実用化を目指しています。



メガソーラー用ストリング監視システム

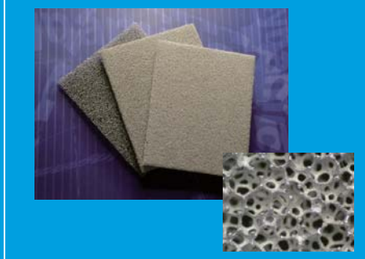
メガソーラーは数万枚～数十万枚のパネルから構成されていますが、パネルが劣化しているかを総発電力から判断することは困難です。当社はメガソーラーの電力ケーブルを通信媒体として活用するPLC技術を用いた監視システムの実用化に成功し、ストリング（14～22枚直列の発電パネル群）ごとの発電量検知を可能にしました。

超電導ケーブル

電気抵抗がゼロの電線、ビスマス系超電導線を使ったケーブルや強力な電磁石がエネルギーの効率を高め、省エネ社会に貢献します。2013年12月に日本初の送電実証試験も成功し、今後、超電導の本格的な実用化に向けてさらなる技術革新を進めていきます。

圧粉磁心リアクトル

HEV/PHEV/EV等の環境対策車では、モータの高出力化や給電のための電圧変換、ノイズの除去などを目的としたさまざまな磁性部品が用いられています。当社は、圧粉磁心材料を核として独自の電磁気/熱設計技術、信頼性評価技術を用いてリアクトルやチョークコイルなどの磁性部品について、小型軽量化や高機能化のニーズに応える製品開発に取り組んでいます。



アルミセルメット®

三次元網目状構造を有するアルミニウム多孔体シート「アルミセルメット®」を開発しました。従来セルメット®（ニッケル）と同様に最大98%の気孔率を有します。本材料はリチウムイオン電池の電極に用いることができ、電池性能向上に寄与します。これにより、例えば、電気自動車（EV）の航続距離を伸長させることが期待されます。

事業を支える基盤

事業発展の原動力となる社員一人ひとりの持てる力を向上し、「17VISION」、さらには「Glorious Excellent Company」の実現という大きな目標に向かって、多様な価値観を持ったすべての社員が活き活きと働くことができる環境づくりを進めています。また、これまで積み上げてきた「モノづくり」のDNAを継承し、その発展に取り組んでいます。

グローバル人材マネジメントの推進

住友電工グループでは世界約40ヵ国以上で24万人をこえる人材が活躍しています。当社がグローバル競争を勝ち抜いて発展していくためには、技術、製品、ビジネスモデルをはじめとしたすべてのリソースをフルに活用していくことが不可欠ですが、それらを支えるのが人材です。

当社では従来から、住友事業精神に則り、人材を重視した経営を行ってきましたが、人材に関する基本方針を明確化するため2011年9月に「Global Human Resource Management Policy（グローバルHRMポリシー）」を制定しました。

このポリシーにおいて、人材や組織のグローバル化を一層加速し、グループ・グローバル共通の人材とグローバルリーダーの育成、国籍・人種・民族・宗教・性別などに関わらないさまざまなキャリア機会の提供に取り組んでいくことを明文化し、社内外に広く宣言しました。

ポリシーの実現に向け、国境を越えた人材の交流や育成、配置等に関する世界共通のガイドラインの作成など、具体的施策の推進に取り組んでいます。

Sumitomo Electric Group Global Human Resource Management Policy
グローバルHRMポリシー

We provide workplaces where all the employees can work actively, grow both personally and professionally through work, achieve self-actualization, and contribute to society.
あらゆる人材が住友電工グループの一員として活躍し、仕事を通じて成長し、自己実現し、社会に貢献できる会社を目指します。

We offer various career opportunities and globally pursue "the right person in the right position" regardless of race, ethnicity, national origin, religion, age, gender, gender identity, sexual orientation, or disability.
人種、民族、国籍、宗教、年齢、性別、性自認、性的指向、障がいの有無等にかかわらず、様々なキャリア機会を提供し、グローバルな適材適所の実現を目指します。

We value and promote diversity in the workplace in order to enhance the creativity of the organization and to sustain the growth of the business.
組織の創造性を高め、永続的に発展するため、多様性を重視し、ダイバーシティの推進に取り組みます。

We develop global leaders who lead and give energy to our global business. Global leaders are those who understand and share the Sumitomo Spirit and the Corporate Principles and can lead highly diversified teams.
グローバルな事業展開を支えるグローバルリーダーの育成に取り組みます。グローバルリーダーとは、住友事業精神と住友電工グループ経営理念を理解し、ダイバーシティに富んだチームをリードできる人を意味します。

人材の育成

「事業は人なり」という伝統精神に基づき、人材育成に取り組んでいます。人材育成の基本は「一人ひとりの自己啓発への強い意欲」と「職場上司の部下指導と対話」にあります。SEIユニバーシティというコンセプトのもと、グループ全体としてさまざまな研修を提供し、「自己啓発」と「上司の指導・対話」を強力に支えるとともに、企業理念・経営戦略に沿った人材育成の実現を目指します。

・求められる人材像

住友事業精神を堅持し、会社の経営方針を理解し、基本に忠実で高度な技術・知識を有し、グローバルに通用する人材

・SEIユニバーシティの基本理念

①住友電工グループとしての企業理念浸透の場
②住友電工グループとしての経営戦略・ビジョン共有の場
③グローバルに通用するために必須の能力・技能・知識向上の場

生駒セミナーハウス

南箱根セミナーハウス

モノづくり力の強化

SEQCDD（Safety：安全、Environment：環境、Quality：品質、Cost：コスト、Delivery：物流・納期、R&D：研究開発）のさらなる強化を目指し、「全社安全活動強化」、「アクション ECO-21」、「QR-1運動」などの全社横断のモノづくり力強化活動に取り組んでいます。

また、全社モノづくり強化委員会のもと、「自工程保証」「SEI流ジャストインタイム」を2本柱としたモノづくり体質強化に全部門が共通の考え方で取り組んでいます。

これらの活動で得られた着眼、ノウハウを含め、当社グループがグループ・グローバルに展開・継承すべきモノづくり技術・技能を、学び、伝え、高める研修については、「テクニカル・トレーニング・センター」（2008年10月設立）が中心となり、グループ・グローバルに展開しています。

テクニカル・トレーニング・センター

よりよい社会・環境に向けて

当社グループには、社会的信用と企業倫理を何よりも大切にする住友事業精神が今も息づいています。

私たちは「住友事業精神」と「住友電工グループ経営理念」とを基本的な価値軸とし、コンプライアンスに則った事業活動を通じて社会的価値を創造し、より良い社会・環境づくりに貢献していきます。

さらに、CSR重点分野として「製品・サービス」「サプライチェーン」「人材」「環境保全」「社会貢献」を定め、ステークホルダーに対する責任を果たし、ステークホルダーと良好な関係を築きながら、Glorious Excellent Companyを目指して持続的に成長していきます。

環境に関する取り組み

地球的視野に立った、環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置づけた環境経営を推進するため、地球温暖化防止、省資源・リサイクル、環境汚染予防、環境配慮製品の提供の拡大などについて、全社指標と長期目標を掲げ、計画的に活動しています。

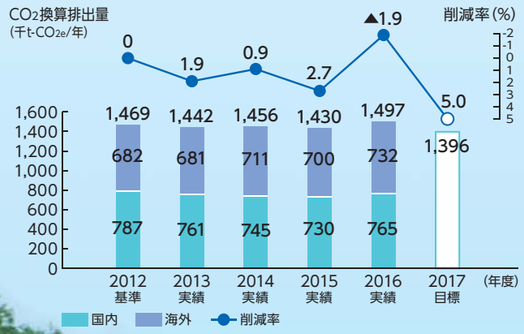
アクション ECO-21運動

2003年4月より、「E:環境エンジニアリング」「C:環境コミュニケーション」「O:オリジナリティ」の視点で「アクション ECO-21」運動を推進してきました。地球規模の環境問題への先進的な取り組みを一層強化し社会的な責務を果たすと同時に、事業発展への活動をも加速し、永続的に社会からもお客様からも信頼される企業を目指しています。

温室効果ガス排出量の削減

省エネルギー活動によるエネルギー起源のCO_2排出の削減とSF_6など、温室効果ガス使用量の削減に取り組んでおり、当社グループ全体では、温室効果ガス排出量を基準年度比2.8%削減しました。

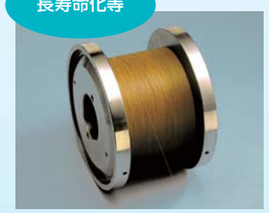
温室効果ガスの排出量と削減率（国内＋海外）



優れたエコ製品の提供

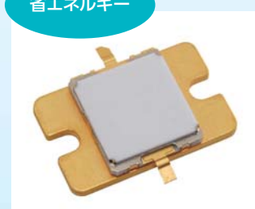
新製品において定性的な環境面の評価である「製品アセスメント」、省エネルギーや省資源などに優れた環境に配慮した製品を当社基準で認定する「エコシンボル制度」を通じて、お客様への環境配慮製品の提供を支援しています。

長寿命化等



固定砥粒ダイヤモンドワイヤソー

省エネルギー



GaN HEMTs

ECOライフ活動の実施

社員の家庭における温室効果ガスの削減を促進するべく、2008年1月から「住友電工グループECOライフ活動」をスタートしました。当社グループ社員及び家族に、家庭生活における省エネ活動に取り組んでもらい、一人一日1kgのCO_2削減を目標に、環境にやさしい行動を呼びかけています。優秀な活動には、社長表彰もしています。

社会との関わり

2007年4月、創業110年を機に社会貢献に関する基本理念を制定しました。

この基本理念のもと、住友電工グループ社会貢献基金の設立、地域貢献活動の推進、社員のボランティア活動支援、寄付などを中心に当社グループにふさわしい社会貢献活動に取り組んでいます。

住友電工グループ社会貢献基本理念

住友電工グループは、事業を通じて社会に役立つ製品・技術・サービスを提供し、広く社会に貢献することはもとより、社会の一員として、住友事業精神並びに住友電工グループ経営理念に則り、「人材の尊重」「技術の重視」「よりよい社会・環境づくり」をテーマに、自律的な社会貢献活動に積極的に取り組んでいきます。

- 人材育成、研究・学術振興、環境保全に資する取り組みをグローバルに推進します。
- 国内外の事業拠点において地域に密着した社会貢献活動を推進します。
- 社員の社会貢献活動に対して継続的な支援を行います。

住友電工グループ社会貢献基金の活動

2009年4月、国内外のさまざまな分野における人材育成と学術振興を行うことを目的とする「財団法人住友電工グループ社会貢献基金」を設立し、2010年2月には公益財団法人として認定を受けました。

当基金では、(1)大学講座への寄付、(2)海外の大学に在学する現地学生への奨学金支給、(3)日本への外国人留学生に対する奨学金支給、(4)日本の国内学生に対する奨学金支給、(5)学術・研究助成などの事業を行っています。

大学講座への寄付

基金を通じた活動以外にも芸術文化活動や地域振興など広範囲にわたり寄付を行っています。

東日本大震災やタイ国洪水、熊本地震被害の復興支援として義援金を寄付するにあたっては、従業員による義援金に当社が同額を拠出するマッチングギフトによる寄付も実施しました。

国内における社会貢献活動

国内の各事業拠点では、地域社会との共生を目指し、清掃活動など地域支援活動の推進、コミュニティ紙発行など地域とのコミュニケーションの促進、地元の学校からの体験学習受入など教育研修支援といった活動を積極的に行っています。

地域清掃活動

地域コミュニティ紙

小学生の職場体験実習受け入れ

海外における社会貢献活動

世界約40ヵ国で事業を展開している当社グループでは、それぞれの国・地域の文化や慣習を尊重し、経済・社会の発展に貢献することを目指して、さまざまな活動に取り組んでいます。従業員による地域コミュニティへのボランティア活動、地元の学校への寄付や大学生への奨学金支給等を行っています。

ネパール大地震被災者への物資支援活動

Global Network
（2017年3月現在）

Europe 57社

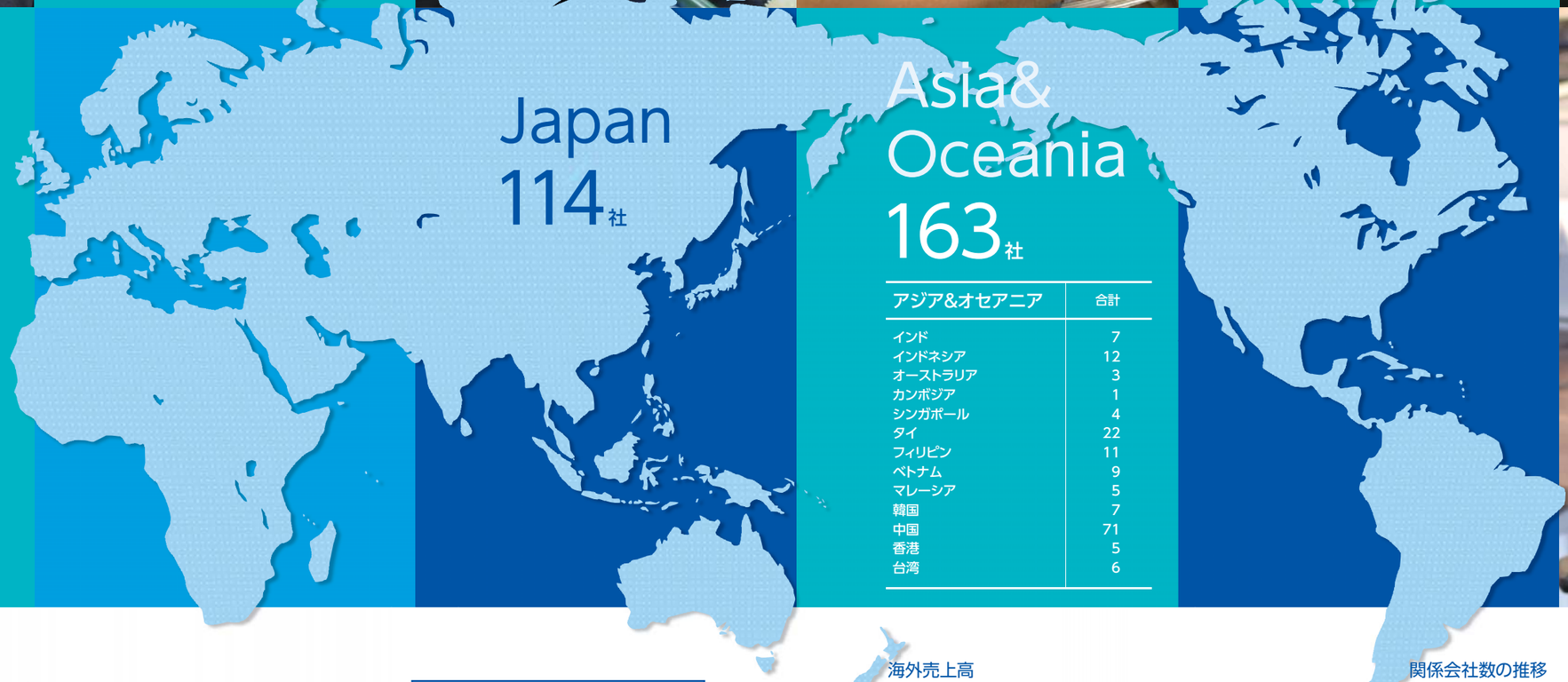
ヨーロッパ	合計
イギリス	7
イタリア	3
ウクライナ	1
オランダ	3
スペイン	1
スロバキア	2
セルビア	1
チェコ	1
ドイツ	12
トルコ	4
ハンガリー	3
フランス	5
ブルガリア	1
ベルギー	1
ポーランド	4
モルドバ	1
ルーマニア	2
ロシア	5

North& South America 48社

北&南アメリカ	合計
アメリカ	27
アルゼンチン	1
カナダ	2
パラグアイ	1
ブラジル	7
メキシコ	10

Middle East& Africa 12社

中東&アフリカ	合計
エジプト	2
サウジアラビア	1
チュニジア	3
モロッコ	4
南アフリカ	2



Asia& Oceania 163社

アジア&オセアニア	合計
インド	7
インドネシア	12
オーストラリア	3
カンボジア	1
シンガポール	4
タイ	22
フィリピン	11
ベトナム	9
マレーシア	5
韓国	7
中国	71
香港	5
台湾	6

世界中へ広がり続けるネットワーク

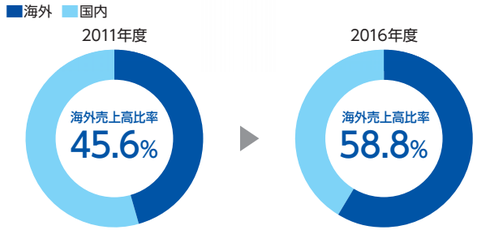
現在、当社グループは、グローバルな事業活動を展開しており、アジア、アメリカ、ヨーロッパを中心として、世界約40ヵ国へ390社以上、24万人を超える社員を擁する企業グループに成長しています。私たちは、優れた製品やサービスの提供はもちろんのこと、それぞれの国・地域の文化や慣習を尊重し、社会に調和した企業活動を通じて、経済・社会の発展に貢献することを目指しています。

世界約 **40** カ国へ展開

関係会社数は **390** 社以上

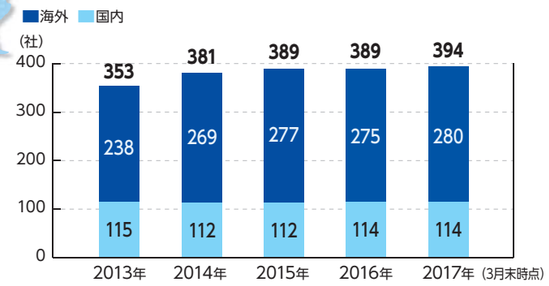
グループ社員数は **24** 万人超

海外売上高



	2011年度	2016年度
海外売上高	939,944百万円	1,653,731百万円
連結売上高	2,059,344百万円	2,814,483百万円

関係会社数の推移



※関係会社数：連結子会社及び持分法適用会社の合計

子会社

● 製造/工事・エンジニアリング　★ 販売/その他

自動車

国内

★(株)オートネットワーク技術研究所
●住友電装(株)
●住友理工(株)

海外

●Sumitomo Electric Wiring Systems (Thailand) Ltd. (タイ)
●International Electric Wires Phils. Corp. (フィリピン)
●Sumiden Vietnam Automotive Wire CO., Ltd. (ベトナム)
●Sumidenso Vietnam Co., Ltd.(ベトナム)
●SUMI-HANEL Wiring Systems Co., Ltd. (ベトナム)
●惠州住潤汽車線業有限公司 (中国)
●惠州住潤電装有限公司 (中国)
●惠州住電電装有限公司 (中国)
●蘇州住電装有限公司 (中国)
●天津津住汽車線束有限公司 (中国)
●武漢住電電装有限公司 (中国)
★Hartec, Inc. (米国)
●Sumitomo Electric Wiring Systems, Inc. (米国)
★SEWS Canada, Ltd. (カナダ)
●Sumitomo Electric Wiring Systems(Europe)Ltd. (イギリス)
★SEI ANTech-Europe GmbH (ドイツ)
●Sumitomo Electric Bordnetze GmbH (ドイツ)
●SEWS-CABIND S.p.A. (イタリア)
●SEWS Hungary Wiring Harness, Ltd. (ハンガリー)
●Sumidenso do Brasil Industrias Eletricas Ltda. (ブラジル)

情報通信

国内

●SEIオプティフロンティア(株)
●清原住電(株)
●住電オプコム(株)
●住電半導体材料(株)
●住友電工システムソリューション(株)
●住友電工デバイス・イノベーション(株)
●日本通信電材(株)
●(株)ブロードネットマックス

海外

●住友電工(蘇州)光電子器件有限公司 (中国)
●住友電工光器件(無錫)有限公司 (中国)
●富通住電光繊(杭州)有限公司 (中国)
●住電国際電子材料股份有限公司 (台湾)
★Sumitomo Electric Device Innovations, U.S.A., Inc. (米国)
●Sumitomo Electric Lightwave Corp. (米国)
●Sumitomo Electric Semiconductor Materials, Inc. (米国)

エレクトロニクス

国内

★住電商事(株)
●住友電工電子ワイヤー(株)
●住友電工ファインポリマー(株)
●住友電工プリントサーキット(株)

海外

★Sumitomo Electric Interconnect Products(Singapore)Pte. Ltd. (シンガポール)
●Sumitomo Electric Interconnect Products(M)Sdn.Bhd. (マレーシア)
●First Sumiden Circuits, Inc. (フィリピン)
●Sumitomo Electric Interconnect Products(Vietnam), Ltd. (ベトナム)
●住友電工電子製品(深圳)有限公司 (中国)
★住友電工電子製品貿易(上海)有限公司 (中国)
●住友電工(上海)電子線製品有限公司 (中国)
●住友電工(蘇州)超效能高分子有限公司 (中国)
●住友電工(蘇州)電子線製品有限公司 (中国)
●中山住電新材料有限公司 (中国)
★Sumitomo Electric Interconnect Products(Hong Kong), Ltd. (中国〈香港〉)
●JUDD Wire, Inc. (米国)
●Sumitomo Electric Interconnect Products, Inc. (米国)
★SEI Interconnect Products (Europe), Ltd. (ドイツ)
●Sumitomo Electric Schrumpf-Produkte GmbH (ドイツ)

環境エネルギー

国内

●(株)ジェイ・パワーシステムズ
●住電機器システム(株)
●住電日立ケーブル(株)
●住電ファインコンダクタ(株)
●住友電工ウインテック(株)
●住友電工産業電線(株)
●住友電設(株)
●大黒電線(株)
●富山住友電工(株)
●日新電機(株)
●北海道電機(株)

海外

●Sumiden Electronic Material (M) Sdn.Bhd. (マレーシア)
●Sumitomo Electric Wintec (Malaysia)Sdn.Bhd. (マレーシア)
●Sumitomo Electric Wintec (Thailand)Co., Ltd. (タイ)
●P.T. Karya Sumiden Indonesia (インドネシア)
●P.T. Sumitomo Electric Wintec Indonesia (インドネシア)
●P.T. Sumi Indo Kabel Tbk (インドネシア)
●住友電工運泰克(無錫)有限公司 (中国)
●常州住電東海今創特殊橡膠有限公司 (中国)
●華友材料科技股份有限公司 (台湾)
●Sumitomo Electric Wintec America, Inc. (米国)

産業素材他

国内

●(株)アクシスマテリア
●(株)アライドマテリアル
★SEIビジネスクリエイツ(株)
★SEIロジネット(株)
★(株)SEIプロスタッフス
●九州住電精密(株)
★五興商事(株)
●サンレー冷熱(株)
★スターネット(株)
★住電資材加工(株)
●住友電工焼結合金(株)
●住友電工情報システム(株)
●住友電工スチールワイヤー(株)
★住友電工ツールネット(株)
★住友電工知財テクノセンター(株)
●住友電工テクニカルソリューションズ(株)
●住友電工ハードメタル(株)
★宝産業(株)
●東海住電精密(株)
●東北住電精密(株)
●栃木住友電工(株)
●北海道住電精密(株)
★三沢興産(株)

海外

★Sumitomo Electric Hardmetal Asia Pacific Pte. Ltd. (シンガポール)
★Sumitomo Electric International (Singapore)Pte. Ltd. (シンガポール)
●Sumitomo Electric Sintered Components(M)Sdn. Bhd. (マレーシア)
●Sumitomo Electric Hardmetal Manufacturing(Thailand)Ltd. (タイ)
★Sumitomo Electric(Thailand)Ltd. (タイ)
●P.T. Sumiden Serasi Wire Products (インドネシア)
★SEI(Philippines)Incorporated (フィリピン)
★住亜貿易(深圳)有限公司 (中国)
●住電粉末冶金(無錫)有限公司 (中国)
★Sumitomo Electric Asia, Ltd. (中国〈香港〉)
★韓国住友電工エレクトロニクス (韓国)
●Keystone Powdered Metal Company (米国)
●Sumiden Wire Products Corp. (米国)
★Sumitomo Electric Carbide, Inc. (米国)
●Sumitomo Electric Carbide Manufacturing, Inc. (米国)
★Sumitomo Electric Finance U.S.A., Inc. (米国)
★Sumitomo Electric U.S.A., Inc. (米国)
●Sumitomo Electric Sintered Components México, S.A. de C.V. (メキシコ)
★Sumitomo Electric Europe Ltd. (イギリス)
★Sumitomo Electric Finance U.K. Ltd. (イギリス)
★Sumitomo Electric Hardmetal Ltd. (イギリス)
★Sumitomo Electric Hartmetall GmbH (ドイツ)
●Sumitomo Electric Hartmetallfabrik GmbH (ドイツ)
★SEI Carbide Australia Pty., Ltd. (オーストラリア)

関連会社

国内

●(株)OCC
●北日本電線(株)
●原子燃料工業(株)
●住友ゴム工業(株)
●大電(株)
★(株)テクノアソシエ
★(株)ベイ・コミュニケーションズ
★(株)ミライト・ホールディングス

海外

●成都中住光纖有限公司 (中国)
●精密焼結合金(無錫)有限公司 (中国)
●南京普住光網絡有限公司 (中国)
●富通住電光纜(成都)有限公司 (中国)
●韓国冶金(株) (韓国)
●(株)京信 (韓国)
●大韓焼結金属(株) (韓国)
●O&S California, Inc. (米国)

WEBサイト

住友電工WEBサイト

日本語 http://www.sei.co.jp/
英　語 http://global-sei.com/
中国語 http://global-sei.cn/

このQRコードは日本語のみです。

社長Blog

日本語
http://www.sei.co.jp/president/
英　語
http://global-sei.com/president/

このQRコードは日本語のみです。

http://www.sei.co.jp/ http://global-sei.cn/
http://global-sei.com/

スポーツ支援サイト

http://www.sei.co.jp/company/sports/

住友電工グループ 広報誌『id』特設サイト

http://www.sei.co.jp/id/

住友電工地球人活動 スマイルリレー

日本語
http://www.sei.co.jp/smile/
英　語
http://global-sei.com/smile/

このQRコードは日本語のみです。

本社（大阪）
〒541-0041　大阪市中央区北浜4-5-33（住友ビル）
TEL（06）6220-4141（代）　FAX（06）6222-3380

本社（東京）
〒107-8468 東京都港区元赤坂1-3-13（赤坂センタービルディング）
TEL（03）6406-2600（代）　FAX（03）6406-2700

中部支社
〒451-6035 名古屋市西区牛島町6-1（名古屋ルーセントタワー 35階）
TEL（052）589-3850　FAX（052）589-3867

大阪製作所
〒554-0024　大阪市此花区島屋1-1-3
TEL（06）6466-5651（代）　FAX（06）6463-7229

伊丹製作所
〒664-0016　兵庫県伊丹市昆陽北1-1-1
TEL（072）772-3300（代）　FAX（072）772-2525

横浜製作所
〒244-8588　横浜市栄区田谷町1
TEL（045）853-7182（代）　FAX（045）852-0597

Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
micro SDは、米国SD-3C,LLCの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
Thunderbolt、Thunderboltロゴは、米国Intel Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名・製品名等は各社の商標または商標登録です。

森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

SUMITOMO ELECTRIC

http://www.sei.co.jp/

JZ-47R12 (2018.03)